

2017年9月14日  
東日本旅客鉄道株式会社  
大宮支社

## 埼玉大学との埼京線沿線活性化の取り組みを拡充します

JR東日本大宮支社は、埼京線の沿線活性化を目指し、国立大学法人埼玉大学と連携した「課題解決型インターンシップ」を2016年度に実施しました。

今年度はこれに加え、「埼玉県産の食材を活用したお弁当の開発・販売」「沿線保育園での食育ワークショップ」を実施し、埼京線沿線活性化の取り組みを拡充します。

### 1 埼京線沿線のまちづくりに関する課題解決型インターンシップの実施について

埼玉大学基盤教育研究センター(石阪督規教授)をパートナーとし、沿線まちづくりに関する種々の課題を共有後、その解決に向けた講義やグループディスカッション、フィールドワーク、地域とのワークショップ等、9月から全15回実施します。最終回は学生による提案発表会を開催します。

#### (1) 概要

- 【日時】2017年9月28日(木)から毎週木曜日を基本とします。  
講義初日 2017年9月28日(木) 14:40~17:50  
提案発表会 2018年2月6日(火)
- 【場所】講義は埼玉大学 大学会館ラーニングコモンズ  
提案発表会はJR東日本大宮支社で行います。
- 【定員】20名程度



【昨年度のグループワークの様子】

#### (2) テーマ

埼京線南与野駅~与野本町駅間を舞台に3つのテーマに取り組めます。

- ①子育てにやさしいまちづくりの推進  
母親の孤立解消、子育て情報交換スペース等、沿線における育児環境の改善についての提案。
- ②多世代コミュニティの拠点づくり  
沿線に関わる様々な世代の人々が特技を發揮して連携を図り、自発的に地域を活性化する仕組みの提案。
- ③まちのスペース活用事業  
地域のまちづくりを促進するため、まちのスペースの有効活用策の提案。



【昨年度の現地視察の様子】

## 2 埼玉大学の学生と共同開発したお弁当の販売について

地元埼玉県産の食材による地産地消の取り組みを深めていくために、教育学部家政教育講座食品学研究室（上野茂昭准教授）をパートナーとし、栄養学に関する授業カリキュラムの中で、学生が考案したアイデアをもとにお弁当を2種類開発しました。いずれも埼玉県産食材や栄養バランスにこだわった内容です。エキュート大宮で期間限定にて販売します。

### (1) 販売期間

2017年9月23日（土）～2017年11月下旬予定

### (2) 商品概要・価格・販売箇所

#### ①彩の国 まん丸重ね名月弁当 税込830円

販売箇所：エキュート大宮 おこわ米八

おこわ専門店「おこわ米八」を展開する(株)米八東日本と開発したお弁当。狭山茶と川越芋を使用したおこわ、里芋コロッケなど、埼玉県産の秋の味覚をお楽しみいただけます。

#### ②彩の国 韓国惣菜11品目の彩り膳 税込1,080円

販売箇所：エキュート大宮 ハンビジェ デリ

韓国料理専門店「ハンビジェ デリ」を展開する東亜トレーディング(株)と開発したお弁当。埼玉県産の豚肉を使用した焼肉や人参を使用したチヂミ、プルコギ、チャプチェなど、韓国料理ならではのメニューをお楽しみいただけます。

### (3) その他

9月23日（土）の11:00～12:00は埼玉大学の学生がJR大宮駅南口改札内エキュート大宮特設売場にて販売します。



【彩の国 まん丸重ね名月弁当（イメージ）】



【彩の国 韓国惣菜11品目彩り膳（イメージ）】



【学生との企画会議の様子】

## 3 沿線の保育園での食育ワークショップの開催について

子育て支援事業「HAPPY CHILD PROJECT」の一環として、教育学部家政教育講座食品学研究室（上野茂昭准教授）、および同学部乳幼児教育講座（寺菌さおり准教授）をパートナーとし、とだ虹保育園（社会福祉法人日の出福祉会）において、食の大切さを伝える紙人形劇と埼玉県産野菜を使用したお料理ワークショップを実施します。紙人形劇と料理のレクチャーは埼玉大学の学生が行います。

※HAPPY CHILD PROJECT…JR 東日本グループにおいて、首都圏を中心とした沿線に保育園を始めとする子育て支援施設の開設や親子でできるイベント開催など子育て中の家族を応援する幅広い取組みの総称

【日 時】2017年11月11日（土）10:00～13:00（予定）

【場 所】とだ虹保育園 子育て支援センター（埼玉県戸田市川岸3-9-22）

【申込方法】とだ虹保育園に電話、または直接来園のうえお申し込みください。

【定 員】先着親子10組 ※参加費は無料です。